

うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 122



田尻歴史館
「愛らんど
ハウス」
田尻町

ヨーロッパスタイルの洋館と
伝統的な和館の見事な調和



洋館と和館が一体的に調和され、土蔵造り、納屋や茶室がおかれています



彩られたステンドグラスに大正ロマンを感じて

大阪湾に面し、泉佐野市と泉南市の間に位置する田尻町。「綿の王」と呼ばれた谷口房蔵は生まれ故郷の田尻町に紡績産業を興し、田尻全体が飛躍的な発展を遂げました。1923年（大正12年）に房蔵の別邸として建築された施設を1993年に田尻町が「田尻歴史館」として購入し、愛称を公募して「愛らんどハウス」と命名。シンボルである煉瓦建ての洋館はヨーロッパスタイルで、その横に伝統的な和館が建てられています。

建物内には様々な箇所にステンドグラスが配置され、洋室の窓や洗面室、階段の踊り場などを見ても、大正時代の建設とは思えない美しさに圧倒されます。ステンドグラスの中には綿花をモチーフにしたものがあります。また、和館の横にある庭園から洋館と和館が一望できるので、まるでタイムスリップしたかのような感覚に陥ります。1階にはカフェレストランがあり、谷口房蔵の銅像や歴史を紹介するコーナーもあるのを見どころ満載です。取材当日は、ミニリースづくり教室が開催されていました。その他にもコンサートや茶道教室など多彩なイベント企画が期間限定で開催されています。

アクセス 南海本線「吉見ノ里」駅下車
北（海側）へ約500メートル
電話 072-465-0045
開館時間 午前9時～午後6時
入館料 無料
休館日 毎週水曜日と12月29日～1月3日

Culture Navi かるちがーた、び

作りませんか



そぼろごはん

吹田市職労 山口 知夏さん
協力：現業評議会・給食部会



材料（4人分）

- 鶏ミンチ200g、人参90g、玉ねぎ120g、太もやし120g、ほうれん草90g、コーン缶30g、A（三温糖12g、濃口醤油20cc）、濃口醤油10cc

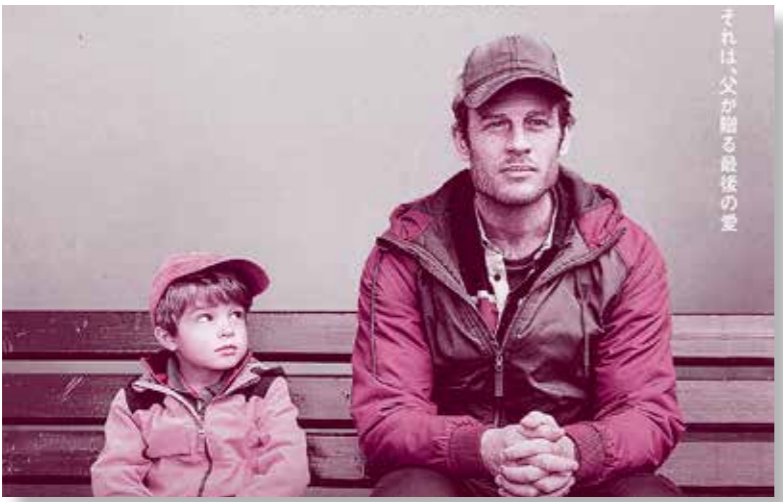
作り方

- ①人参、玉ねぎはみじん切りにする。ほうれん草、太もやしは食べやすい大きさに切る。
- ②鶏ミンチ、人参、玉ねぎを油で炒めAで味付けする。
- ③ほうれん草、太もやしはさっとゆがいて、水気を切っておく。
- ④③とコーン缶、濃口醤油を合わせる。
- ⑤ごはん②④をのせる。

9月1日 防災の日 （関東大震災が発生した日）

関東大震災は1923年9月1日11時58分に発生、マグニチュード7.9の大地震でした。東京で約8万人が犠牲となり、その内約9割が焼死でした。この関東大震災での教訓をいかに、一人ひとりが防災対策の重要性を高めるため、1960年に「防災の日」が制定されました。一方で、大震災の直後から「朝鮮人が集団で襲撃に来る」「井戸に毒を入れた」という流言が広がり、多数の朝鮮人や中国人が殺されました。日本人も朝鮮人に間違われて殺害される事件が起こり、「なぜ集団がパニックに陥り、残虐な行為は起きたのか」との視点で映画「福田村事件」（森達也監督）が上映されています。大阪でも南海トラフ地震などの災害時には正確な情報で行動を。

1616ニュースがえいが



それは、父が贈る最後の愛

「いつかの君にもわかること」

余命宣告を受けた父親と一人息子の 家族探しの旅が始まる

33歳の密ふき掃除人のジョンは、ロシア人の妻に去られ、男手一つで4歳の息子マイケルを育てています。病気で余命わずかだと宣告を受けたジョンは、一人残される息子の将来を考えて養子に出そうと決心し、親身になって支えてくれるソーシャルワーカーに出会い、養子縁組制度を使ってマイケルのための「理想の家族」を探し始めました。何人もの養子をわが子のようには育てる夫婦、乱暴な言葉づかいが少し気になる家族、夫と離婚した独身の女性、教育に熱心で裕福な家庭…何組もの家族候補を訪ね、面接を重ねるうちに、息子にとって一番大切なのは何なのか、ジョンはわからなくなりました。病状は徐々に進行し、34歳の誕生日を迎えたジョンは、自分の死について幼い息子が理解できるように話そう

と決意するのです。そして最後に、ジョンが選んだ家族は…。

『おみおくりの作法』で有名な、イタリア出身のウベルト・パゾリーニ監督がある記事から着想を得てつくった作品。舞台はイギリスです。

ジョンの家族探しの過程でイギリスの養子縁組制度やルーツの異なる養子たちを育てる家族、様々な家族の形や家族観の違いが見えてきます。お涙頂戴になりがちなたまを監督は会話や説明を極力避け、父と子の心の動きを丁寧に描きました。

マイケルの無邪気な表情と言葉、幼いなりに事実を受け止め成長する姿がまぶしく感じられます。

2024年3月に大阪で公開。DVDのほか、動画配信サイトでも視聴できます。

心に響くひとこと

みなさんの関いは
私たちの関いです
ジョン・フェイン
（全米自動車労組会長）

GMなどのビッグ3（米国の3大自動車企業）を相手にストライキを行い、平均25%の賃上げを勝ち取った全米自動車労組（UAW）から全労連へメッセージが届きました。「企業の強欲に対して共に立ち上がる必要があるのです。資本に国境はありません。労働者にも国境はないはず。職場と家庭でより良い人生を実現するために立ち上がっている全労連と労働者のみなさんに、UAWが連帯していることを誇りに思う。みなさんの闘いは私たちの闘いです。みなさんが歩む道は私たちの歩む道です。企業経営者に目にももの見せてやりましょう」。